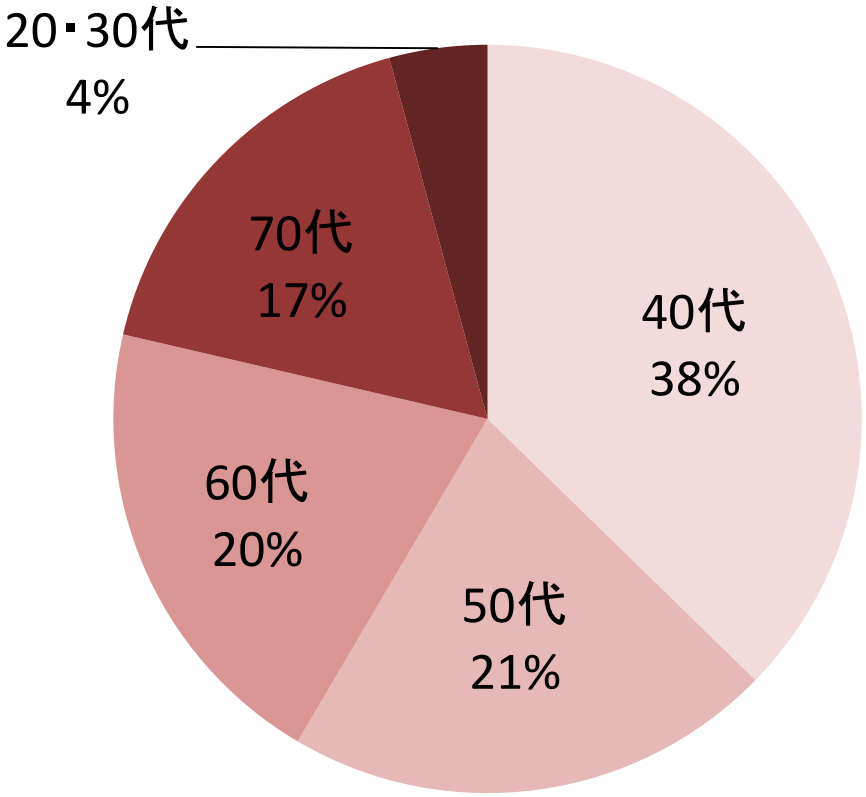
マンモグラフィ検診
アンケートの結果報告

20代：4名　　30代：86名　　40代：723名
50代：401名　60代：397名　70代以上：331名

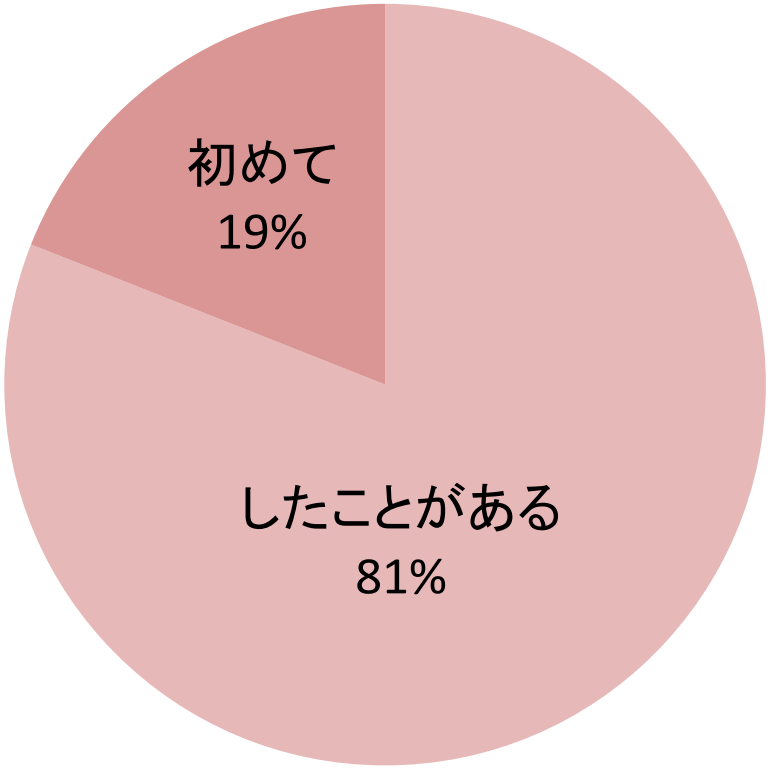
計1942名の方にマンモグラフィ検査後、アンケートにご協力頂きました

受診者の年齢

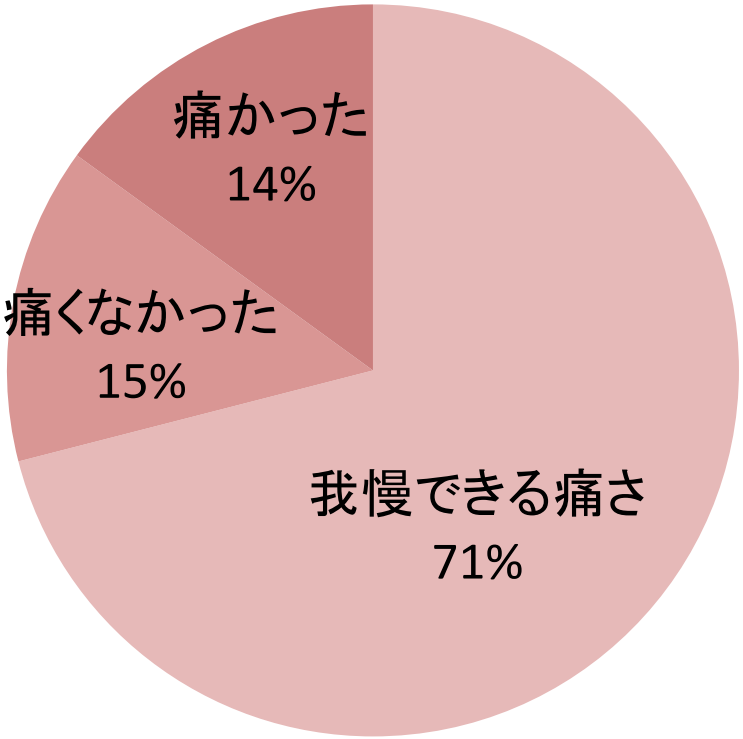


解説：高槻市民健診の乳がん検診は40代以上がマンモグラフィ検査対象となります。
30代はエコー検査が対象となります。（ただし、自費検査はマンモグラフィ検査、エコー検査の選択は可能です）

マンモグラフィ検査の経験の有無



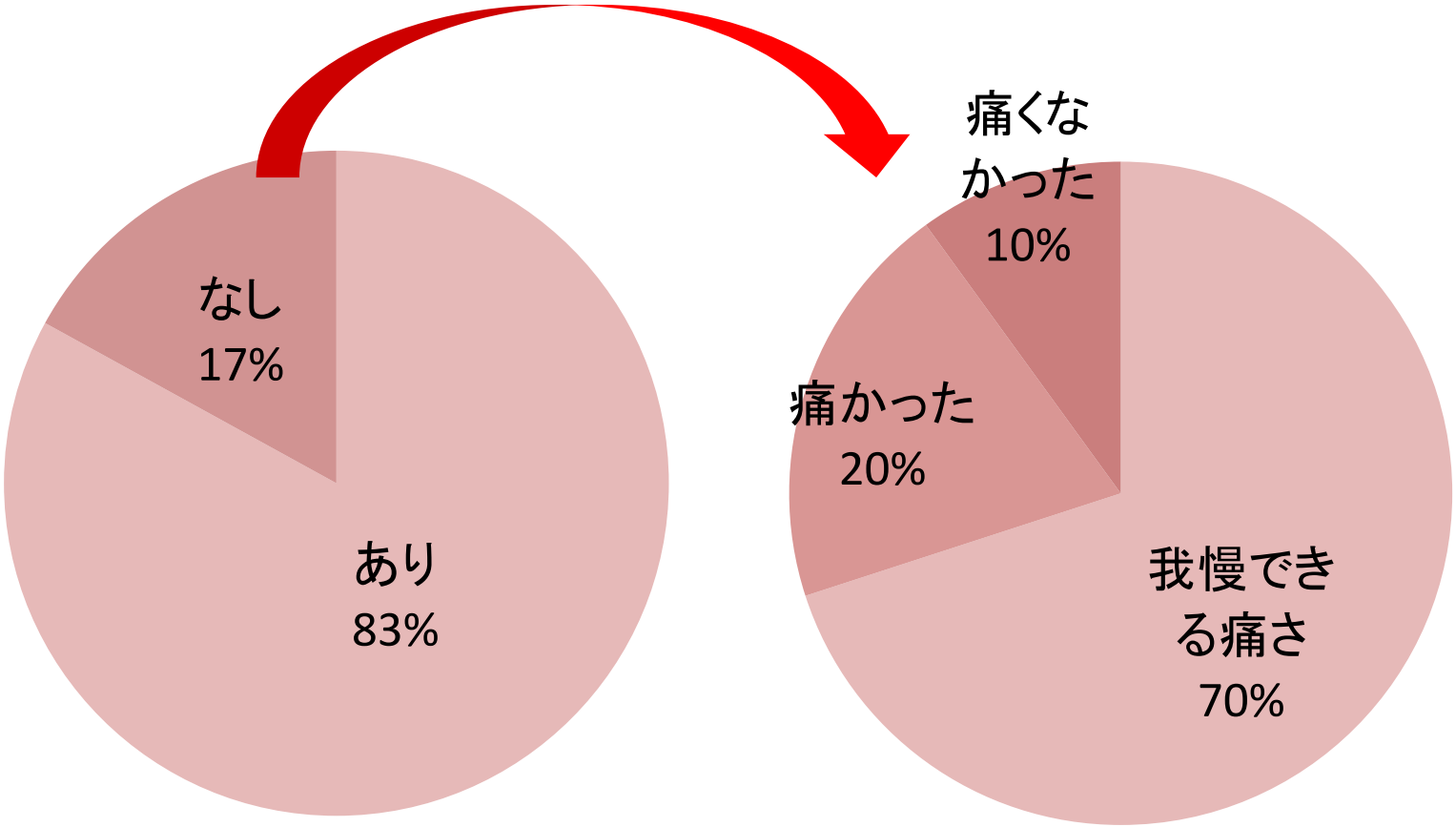
撮影時の痛みの有無



解説：マンモグラフィ検査は乳房を圧迫して撮影しますので、「痛い」と思われがちですが、
約85%の方がこの痛みなら耐えられると答えられました。初めて経験された方は、
意外とやってみたらそうでもなかったと言われる方が多かったです。

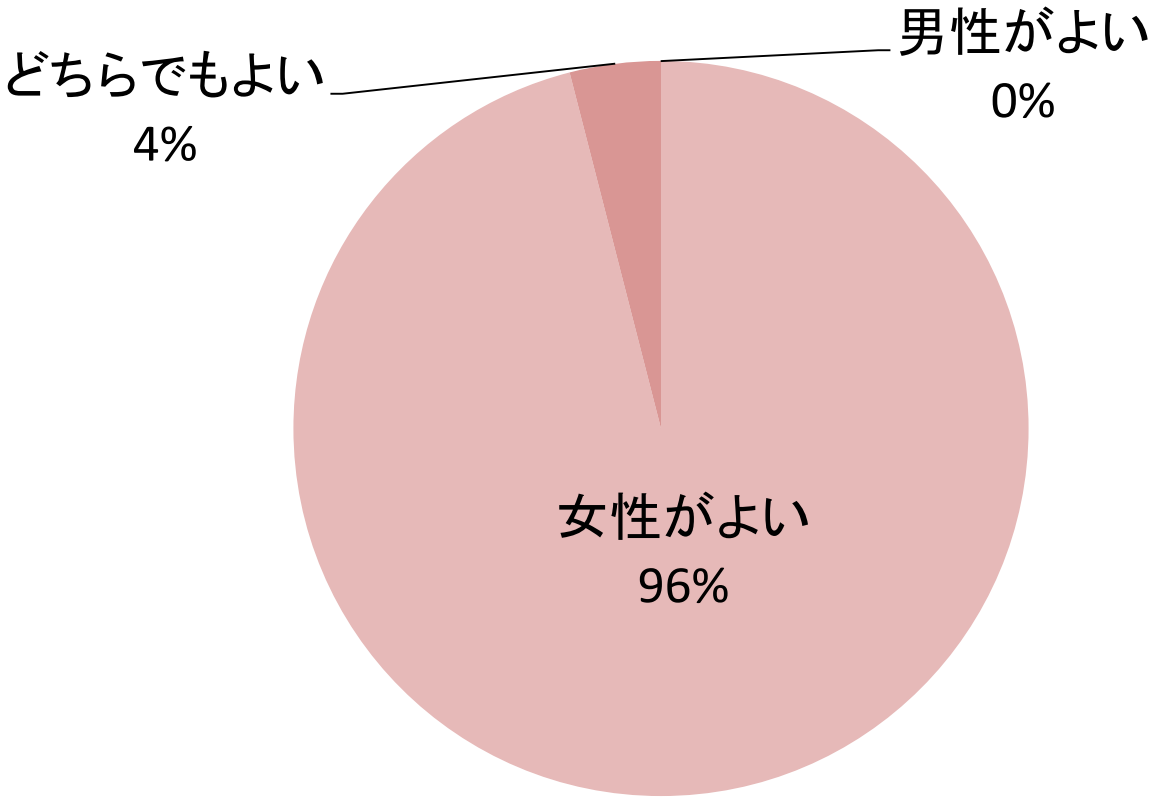
出産経験

痛みの有無



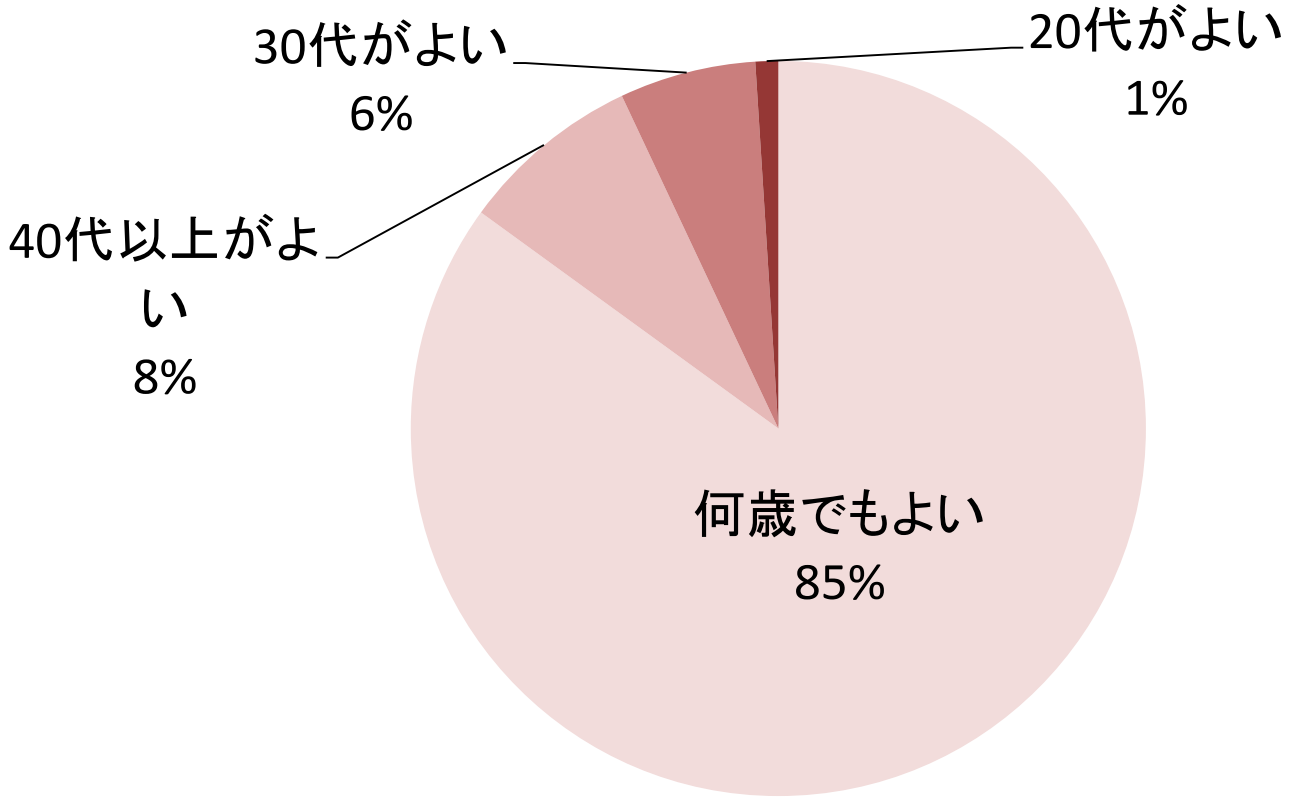
解説：出産経験がない（授乳経験がない）方は、経験のある方に比べて、乳房に張りのある方が多く、撮影時に痛みが強い印象がありましたが、実際は出産経験がない方でも、8割の方は痛みに耐えられると答えられ、痛みの差は感じられませんでした。

撮影者の性別



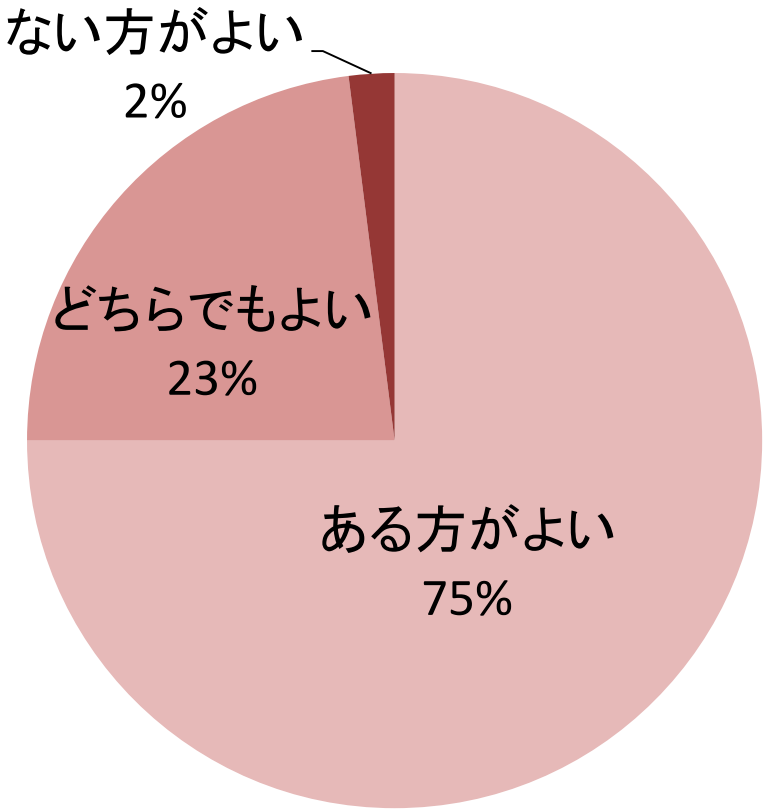
解説：異性に触られるのは抵抗がある、同性のほうが痛みがわかってもらえる等の理由から、撮影される技師は女性の方がよいという回答が多かったです。なかには、病院の先生という感覚なので男女特に気にしないと言われる方もおられました。

撮影者の年齢



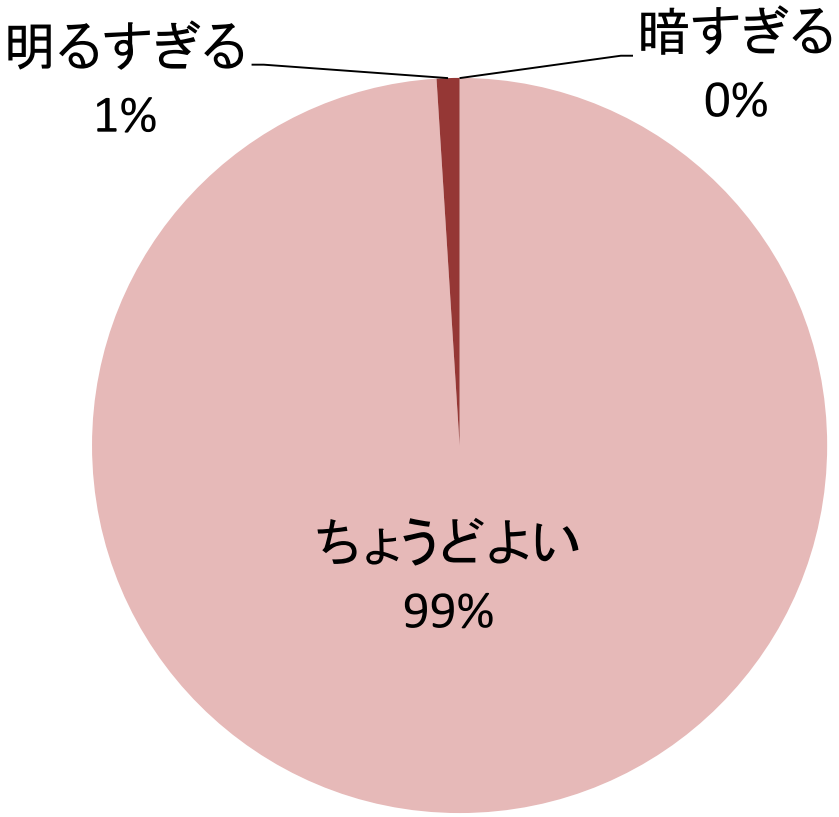
解説：若い技師では撮影技術に不安を感じると回答される方もおられましたが、ほとんどの方がきちんと撮影してくれるなら何歳でもよいと答えられました。

検査着の有無



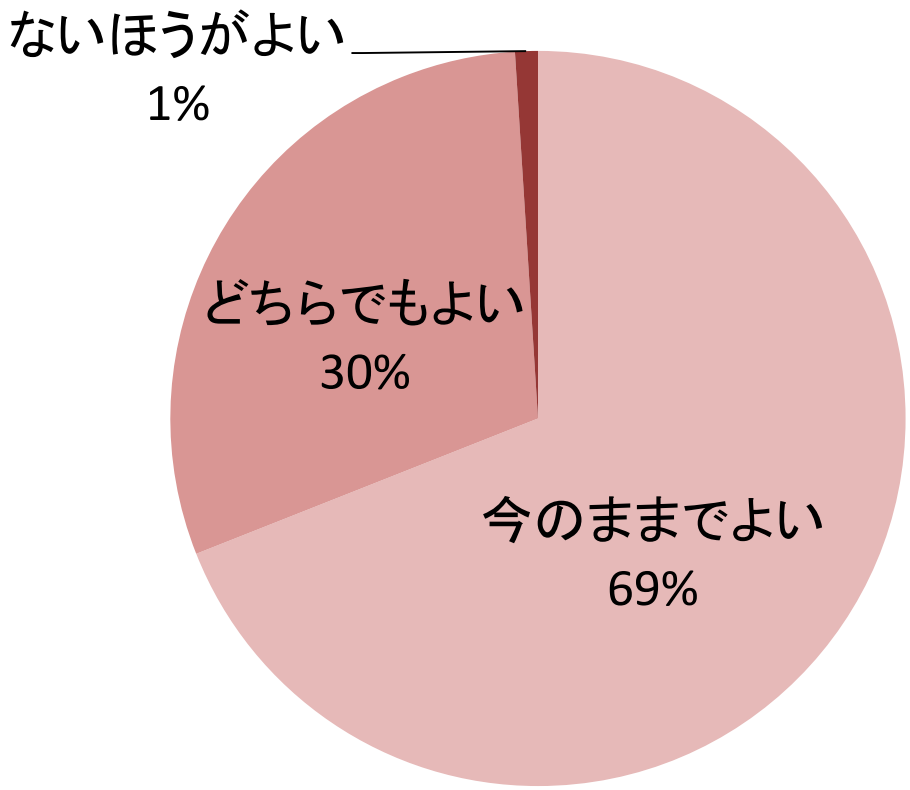
解説：当院ではケープ型の検査着を着用して頂いて撮影しています。
裸よりも1枚羽織るものがあって嬉しいというお声を頂いています。

部屋の明るさ



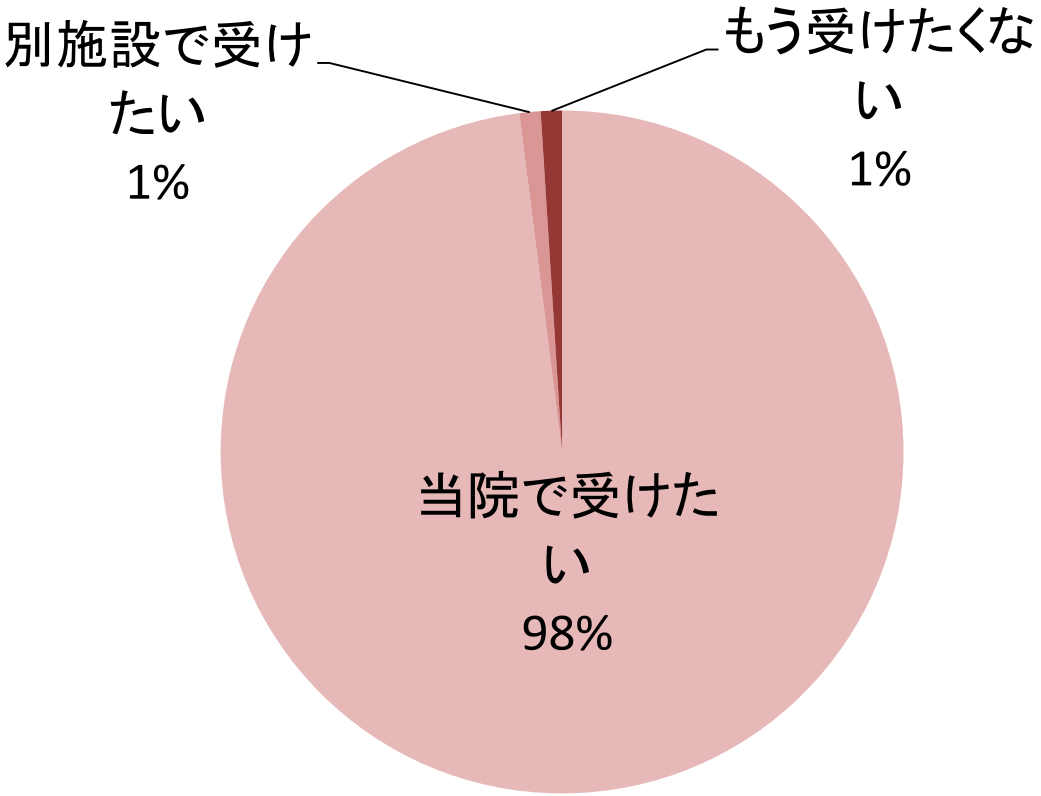
解説：画像の確認を行いやすくするために、通常の部屋の明るさより少し落としていますが、受診者さまが特に暗いと感じられることはないようです。

音楽の有無



解説：当院では落ち着いて検査を受けて頂けるように、オルゴール調の音楽を流しています。心地よいと感じて頂けているようです。

次回マンモグラフィ検査を受けたいと思いますか



解説：優しく声掛けしてくれた、しっかり話を聞いてくれて安心した、とても丁寧な対応だった等のお声を頂き、ほとんどの方がまた当院でマンモグラフィ検査を受けたいと回答してくださいました。